

教職員多忙化解消アクションプラン
平成30年度より実施している相馬東高等学校の取組

- 1 生徒に関する会議のための時間や授業力向上のための研修や研さんの時間を確保するため、生徒一斉下校日を設けました。

生徒一斉下校日 原則毎週水曜日

- 2 生徒がご家庭での祭事や地域の行事などに積極的に参加し見聞を広める時間を確保するために、夏季休業中に学校閉庁日を設けました。

学校閉庁日 8月13日～8月14日,8月17日(令和2年度)

施設保守の要員として教職員が出勤する場合がありますが、原則として開錠はせず、来訪対応や電話対応は行いませんので、ご了承ください。

- 3 生徒の健康・安全を第一に考え十分な休養を取れるようにするとともに、生徒の学習時間等を確保し、教員の授業準備などの時間も十分に確保するため、部活動休養日及び練習時間の上限を設けました。

部活動休養日 平日水曜日、土日いずれかを月2日以上

部活動練習時間 平日3時間 休日4時間

平日の休養日1日は生徒一斉下校日を利用して一斉に実施します。長期休業中は週に1日の休養日を設けるものとし、加えて、お盆期間や年末年始などにまとまった休みを設けます。

なお、施設設備等の関係で、生徒一斉下校日に活動を行う場合には、出来るだけ近い別の日に部活動休養日を設けるものとします。

学校閉庁日等における緊急時対応

警察や消防（救急）などの対応が必要となるような場合、または、生徒の生命や安全に関わる場合等の緊急時の連絡先については、長期休業前にご連絡いたします。